



(嫁入り舟 提供先：潮来市)

## 今月の1枚

# 水郷潮来のあやめと嫁入り舟

潮来市は、湖沼と河川に囲まれた美しい水辺が残る水郷地帯です。周辺地域とともに「水郷筑波国定公園」に指定され、県内でも有数の自然景勝地として知られています。また、江戸時代は水運の要所として栄え、市内を流れる前川は、長年運河として地域の人々に利用されてきました。

前川沿いには、「水郷潮来あやめ園」が整備されており、約1.3haの園内には、市の花・あやめが約500種・100万株植えられています。当園周辺は、「美しい日本の歩きたくなるみち500選」にも選定されており、季節を通して水辺の散歩を楽しむことができます。

毎年5月下旬～6月下旬には、「水郷潮来あやめまつり大会」が開催されています。このまつりは昭和27年から始まり、今年で64回目を迎えます。毎年県内外から多くの観光客が訪れ、県内屈指の観光イベントの1つになっています。

まつり期間中は、実際の花嫁が乗船する「嫁入り舟」や地域の伝統芸能である「あやめ踊り」、前川を手漕ぎの「ろ舟」で遊覧する「ろ舟遊覧」等、水郷地帯ならではのイベントが多数開催されます。中でも潮来を代表する行事である「嫁入り舟」は、川を日常的に利用していた時代、交通手段として使われていた舟で嫁ぎ先へ向かう習慣を再現したものです。川岸から贈られる祝福に包まれながら、水面に輝くバージンロードを進む花嫁の姿は、情緒溢れる光景です。

初夏の訪れを告げるあやめが咲き誇る時期、ご家族・ご友人とともに水郷潮来へ訪れてみてはいかがでしょうか。

(筑波総研株式会社 研究員 富山かなえ)



◆所在地：茨城県潮来市あやめ1-5

アクセス：【車】東関東自動車道 潮来IC～県道101号線 経由約5分

【電車】JR鹿島線潮来駅から徒歩3分